

2026 年草の根育成助成 助成事業紹介

分野	障害者支援（精神障害/合理的配慮）
事業名	精神障害のある人のための合理的配慮エンパワーメント啓発活動
団体名	一般社団法人精神障害当事者会ポルケ
実施場所	東京都大田区・港区など
地域の課題	精神障害のある人の中には、働く意欲がありながら、体調の波や職場環境の負荷、配慮を申し出ることへの心理的負担などから、就労継続が難しくなる人が少なくありません。制度を知るだけでなく、自分の困りごとや希望を整理し、周囲と対話するための身近な教材が求められています。
事業紹介	当事者によるピアサポートの経験をもとに、就労支援関係者や学識経験者などと協働し、「合理的配慮エンパワーメント・ワークブック」を作成します。合理的配慮の基礎、困りごとの整理、障害開示・非開示の検討、配慮の申出や面談の準備、配慮の見直し、相談先の整理などを扱います。当事者ワークショップや関係者との意見交換を重ね、500 部の冊子と PDF 資料を作成し、報告会で成果を発信します。
担当者コメント	合理的配慮は、誰かが一方的に決めるものではなく、本人と職場・支援者が対話を重ねながら形にしていくものです。当事者が自分の希望や必要な合理的配慮を整理し、安心して伝えるための後押しとなるワークブックを、当事者視点を大切にしながら、さまざまな立場の皆さんと一緒につくっていきます。
団体紹介	精神障害のある当事者によって 2016 年に活動を始めた団体です。当事者交流、調査研究、政策提言、啓発活動などを通じて、精神障害のある人の経験や声を社会に届け、誰もが地域で自分らしく暮らせる社会を目指しています。

